



福  
祉  
目  
標  
”  
暮  
ら  
し  
つ  
づ  
け  
る  
”  
想  
い  
が  
叶  
う  
ま  
ち  
か  
わ  
に  
し

## どんなときでも切れない



ボランティア活動センター  
登録グループ!  
Aroma Prism  
元山 由紀子 さん

ハンドマッサージを通して、心もリフレッシュ/次の世代を担ってくれる人にもつながります☆



社協の出前講座を受講!  
ヤクルト川西センター  
橋本 浩美 さん

地域の皆様にヤクルトと共に「笑顔」もお届けします☆



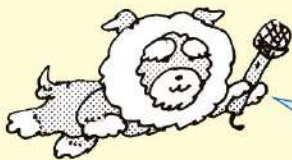
ボランティア活動センター  
登録グループ!  
和太鼓みのり  
小菌 日菜子 さん

和太鼓の演奏で、「笑顔の輪」を広げています☆



社協の地域組織!  
多田東地区福祉委員会  
佃 義廣さん

活動の目標は「つくろう/参加しよう!」助け合いの輪!!



それぞれの立場で地域活動をされているみなさんに「大切にしていること」をおたずねしました。



新型コロナウイルスの感染拡大により、私たちの生活は一変しました。緊急事態宣言の解除以降は、感染防止を基本としつつもウイルスと共に生きていかなければならないという認識のもと、段階的に社会活動が再開されているところです。

地域福祉活動においても、コロナ禍では活動を休止せざるを得ず、これまで活動を通して培ってきたつながりが一時的に途切れる状況も生じました。このことはこれまでの活動を振り返り“どんなときでも切れないつながり”を考える機会になりました。

こ  
ぐ  
も

- 1…つながり ~わたしたちが大切にしていること~
- 2~3…コロナ禍でも地域でつながりよう!
- 4…ボランティア活動相談再開、ファミサポ  
会員募集、あかはねちゃんニュース

- 5…平成31年度事業・決算報告、令和2年度事業計画・予算
- 6…善意銀行・ボランティア基金だより
- 7…ふくしの総合相談窓口、ほっとかへんネット
- 8…お知らせ、ボランティア情報、あとがき

# コロナ禍でも地域で



## 災害時でも切れない “つながり”づくり

新型コロナウイルス感染症は、これまで当たり前であったことを当たり前でなくし、生活における様々なニーズを一変させました。コロナ以降、自然災害が起こった北海道や千葉県では、急遽、避難所での密集を避けるための対策に追われるなど、マニュアルの見直しが必要とされたとの報道がありました。

市内の各地区では、市から障がい者や高齢者など避難に支援が必要な人の名簿提供を受け、災害時に安否確認や避難支援を行う仕組みづくり(避難行動要支援者支援)が進んでいます。

その取組みもまた、新しい生活様式に対応し、今、災害が起きても機能するような仕組みであるのかを点検する必要があるかもしれません。

災害時の安否確認や避難支援は、平時からの近隣同士のつながりが必要不可欠です。この基本となる近隣のつながりがどんなときでも切れないよう、災害時の取組みからまちづくりを広めている清和台地区の取組みをご紹介します。

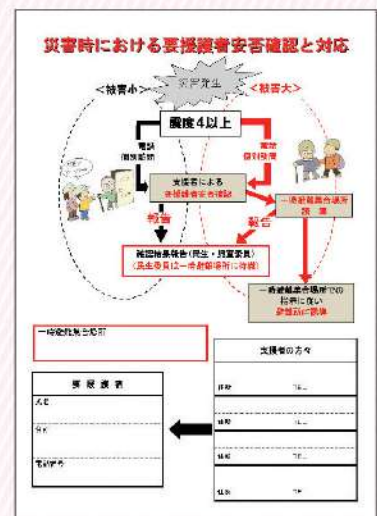
### ひとりの方を複数で支える

清和台地区では、「支える力がある限り、支えが必要な人を支える」をモットーに地域福祉活動を推進し、避難行動要支援者支援は、清和台自主防災会と清和台地区福祉委員会(清和台コミュニティ福祉部会)が主となり、コミュニティ全体で取り組んでいます。昨年末現在、要支援者登録が146名に対し、支援者登録は539名。支援者は年々増加していますが、「高齢化する地域を支えるには複数で支える体制が重要」と考え、今後も支援者を募り続けるそうです。

### “見える化”で共感者を増やす

支援者の確保が難しいとの声が多い中、なぜ清和台地区では年々、支援者が増えているのでしょうか。ヒントは“見える化”にありそうです。清和台地区では、毎年、この取組みの説明会を全自治会が参加するブロック会議にて開催。ブロック毎の担当者は毎年交代するため、年を追うごとに取組みが地区内に周知され、協力者が増える仕組みです。また、地域福祉活動の中心的な役割を担う地区福祉委員会の中に担当役員を置くことで、毎月開かれる地区福祉委員役員会において、自主防災会、各自治会、民生委員とともに取組みの状況が常に共有されます。

その他にも、要支援者と支援者を落とし込んだ民生委員の担当エリア毎の地図を作成し、説明会で確認することで要支援者の存在を“見える化”しています。また、対応内容と一時避難集合場所、要支援者と支援者の氏名・連絡先がまとまったマニュアルを、要支援者と支援者双方に配布するなど、徹底した“見える化”が図られています。



▲要支援者・支援者双方に配布されるマニュアル

避難行動要支援者支援に関する問い合わせ/川西市福祉部地域福祉課 ☎072(740)1172  
地域のつながりづくりに関する問い合わせ/社協地域福祉チーム ☎072(759)5200

# つながっていきましょう!

## 地域のつながりを維持し続ける 支えあい活動



### 民生委員・児童委員が心配ごと電話相談!

新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、外出を控える中、高齢者や障がい者などに対し電話による心配ごと相談を実施しました。(令和2年5月～6月)

外に出る機会が減ると、不安になったり、気持ちが落ち込んだりすることがあります。なかなか人と話す機会がない、どこに連絡したらよいか分からない、誰かとつながりたい。こんなときこそ「私たちにできること」として、電話相談を行いました。

#### 民生委員・児童委員Aさんの声



「お元気ですか～?困ったことはないですか?」いつものように声かけをしていました。新型コロナウイルスの影響で外出ができず、高齢者の方の中には、寂しい思いをされていた方もいらっしゃると思います。手洗い、うがいと外出時には必ずマスクを着けていただくようお願いしました。熱中症にも十分気を付けて、水分補給をしてもらうようお願いしています。

先日、一人暮らしの高齢者の方へ電話をすると、「保険証を失くして病院に行けない。どうしたらよいか。」との相談がありました。すぐに市役所へつなぎ、再発行の手続きをしてもらいました。ご本人から『本当に助かった。夜眠れるようになりました。』と言われ、とても嬉しかったです。

気にかけてくれる誰かと話すことで、気持ちが軽くなります。コロナ禍で地域での様々な活動が自粛される中、人と人との関りが少なくなってしまう、改めて地域でのつながりの大切さを考えさせられました。

### 成年後見専門相談 司法書士による成年後見に関する相談会

無料

成年後見制度の利用を必要とする人やその家族、支援者や関係機関からの相談に応じます。また、親族後見人になられる方や、すでになっている方で、財産管理の方法や書類の書き方のアドバイスをしてもらいたい方の相談にも応じます。

毎月第3水曜日 午後1時～4時 \*第2金曜日までに要予約

【相談予約・お問い合わせ】

川西市成年後見支援センター“かけはし”

☎ 072(764)6110



## ボランティア活動相談! パワーアップして再開!

平日は相談に来たくても来られない、学生さんやお仕事をされている方へ。

毎月第3土曜日に開催しているボランティア活動相談が、8月からパワーアップ!

福祉委員やボランティア活動中の大学生を新たに相談員メンバーに加え、再開します。

日時: 毎月第3土曜日 午前10時~12時

場所: キセラ川西プラザ福祉棟1階市社協内

上記日程以外にもボランティア活動センターにおいて、平日の午前9時から午後5時半の間、随時相談を受け付けています。



▲村上さん、竹田さん  
地域福祉活動で活躍中!!



▲越智さん(弟)、越智さん(姉)  
学生ボランティアとして活躍中!!

## ファミリーサポートセンター 会員募集

### お問い合わせ先

かわにしファミリーサポートセンター  
☎ 072(740)6800 FAX 072(759)5203  
E-mail famisapo@k-shakyo.or.jp

## ~地域で助け合いながら子育てを支え合う会員制の相互援助活動~

ファミリーサポートセンターは、「育児の援助をお願いしたい人(依頼会員)」と「援助をしたい人(協力会員)」で作られた会員組織です。0歳から小学校6年生までのお子さんの習い事の送迎や一時的な預かりなどを、お住まいの地域の協力会員が行っています。(預かり場所は協力会員宅ほか)

子どもが好きな方、子育ての経験を生かしてお手伝いしたい方、地域の中で子育て支援活動を始めてみたい方、ぜひ、協力会員になりませんか。地域によっては、協力会員が不足しています。初めは、講習会参加からでもOKです。協力会員になりたい方は、お気軽にファミリーサポートセンターにお問い合わせください。

### 援助をお願いした人の 声の一部を紹介します

- 大変お世話になりました。心強いサポートありがとうございました。退職後に協力会員となり、お返ししたいと思います。
- 長い間ありがとうございました。おかげさまで無事小学校を卒業できました。
- もしもの時にはという、心強い存在でした。



あかはねちゃん  
090-8800-0000

## あかはねちゃんニュース

皆さまからお寄せいただいた募金が、どのように“安心して暮らせるまちづくり”に役立っているかをご紹介します。

### 【令和元年度共同募金配分金による助成金事業実施団体】

団体名: 子育てひろば「まつぼっくり」 代表者: 吉村 美江さん  
「人形劇、クリスマス会ほか」 松が丘会館にて

### “ありがとうメッセージ”

自治会館をクリスマス用に飾ってサンタさんを待つ子ども達の笑顔は輝いて生き生きとしています。また、人形劇や腹話術を不思議そうな顔で食い入る様に観ている親子の安堵した表情はまさに宝物です。松が丘に、子ども達の笑顔と、子育てをする方々に「まつぼっくり」を楽しみ、応援して下さる和が広がってまいりました。助成金制度のおかげと深く感謝申し上げます。



**平成31年度 事業・決算報告**

平成31年度の事業・決算について報告いたします。

**事業報告**

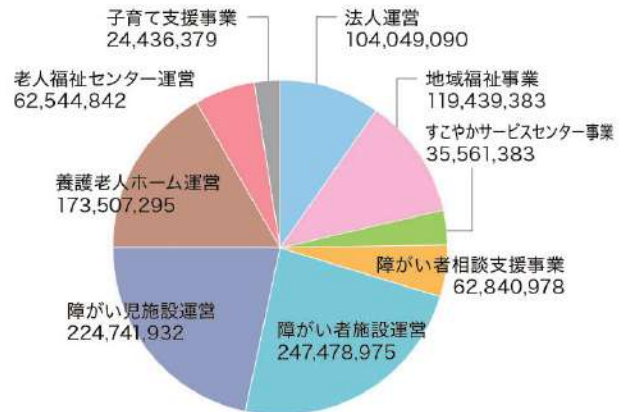
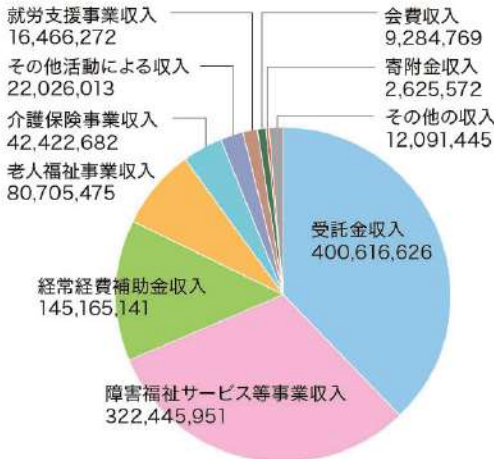
1. 実施している事業や関係機関との連携を深め、幅広い相談に応じるための体制づくりに努めました。
2. 14の地区福祉委員会とともに見守りや支えあい活動の推進、担い手の確保、育成に取り組みました。
3. 福祉避難所に指定されている施設(満寿荘、ひまわり荘)において、福祉避難所開設・運営マニュアルを作成しました。

**決算報告**

**<収入合計>10億5384万9946円**

単位:円

**<支出合計>10億5460万257円**



**令和2年度 事業計画・予算**

令和2年度の事業計画・予算について説明いたします。

**事業計画(重点事業)**

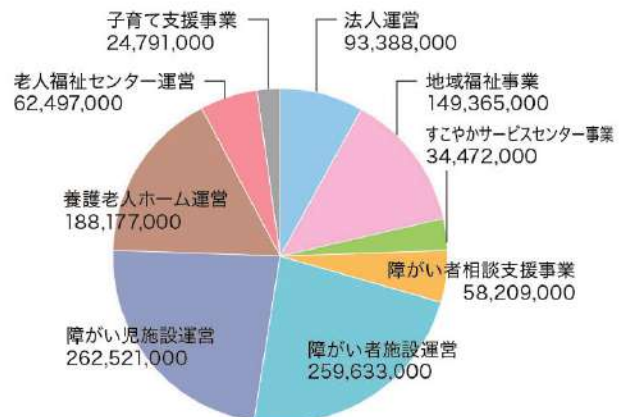
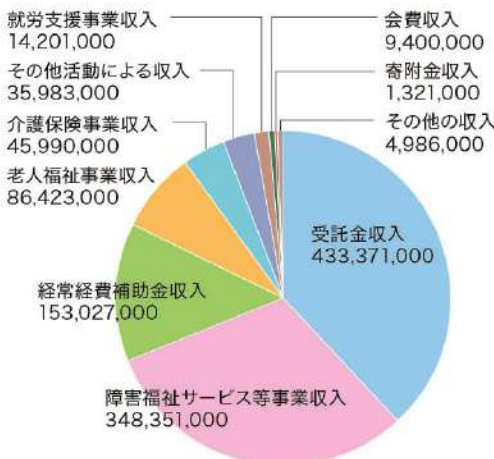
1. 新たに相談支援包括化推進員を配置し、様々な機関、担い手と連携し、総合的・包括的な相談支援体制の構築に取り組みます。
2. 障がい児(者)地域生活・就業支援センターの役割を基幹相談支援センターへ変更し、市内の相談支援の拠点として総合的・専門的な相談事業を実施するとともに、他の相談機関との連携強化や体制の充実を図ります。
3. 川西さくら園に、医療的ケア児を含む重症心身障がい児への療育を充実させるため、医療的ケア児等コーディネーターを配置し、相談支援の充実を図ります。

**予算**

**<収入合計>11億3305万3000円**

単位:円

**<支出合計>11億3305万3000円**



## 善意銀行だより

たくさんの善意をありがとうございます。

令和2年1月1日～5月31日 受付分

(敬称略・順不同)

### ● 預託の部 ー現金ー

	団体名・氏名	金額(円)	
1月分	うさぎ自動車	1,000	
	長屋のおっちゃん	1,000	
	一市民	3,000	
	串かつあさひ	3,000	
	一般社団法人 鳴尾ゴルフ倶楽部	100,000	
	小郷 春美	5,000	
	喜来我会	3,000	
	明峰小地区地球環境保護を考え実行するルピナスの会	5,000	
	おひさまクラブ(多田グリーンハイツ)	5,000	
	恵	3,000	
	2月分	うさぎ自動車	1,000
		長屋のおっちゃん	1,000
		加茂小地区福祉委員会 理事有志	1,945
徳栄建設(株)		5,000	
新田一市民		2,000	
串かつあさひ		3,000	
一市民		3,000	
迷球会		15,600	
喜来我会		3,000	
恵		3,000	
巖台俳句の会		1,800	
新田一市民		1,000	
明峰小地区地球環境保護を考え実行するルピナスの会		5,000	
3月分	うさぎ自動車	1,000	
	長屋のおっちゃん	1,000	
	川西友の会	3,000	
	串かつあさひ	6,000	
	喜来我会	3,000	
	明峰小地区地球環境保護を考え実行するルピナスの会	5,000	
	一市民	20,000	
	恵	3,000	
	社協設置募金箱	105,629	
	4月分	うさぎ自動車	1,000
		徳栄建設(株)	5,000
		一市民	3,000
		喜来我会	3,000
明峰小地区地球環境保護を考え実行するルピナスの会		5,000	
長屋のおっちゃん		1,000	
5月分	恵	3,000	
	うさぎ自動車	1,000	
	新田一市民	3,000	
	喜来我会	3,000	
	長屋のおっちゃん	1,000	
	明峰小地区地球環境保護を考え実行するルピナスの会	5,000	
	恵	3,000	
	伊勢 貞夫	5,000	
一市民	3,000		

### ● 払出の部 ー現金ー

	団体名・氏名	金額(円)
4月分	その他払出(1件)	30,000
5月分	火災見舞金	30,000
	その他払出(1件)	22,000

### 善意銀行振込先

☆三井住友銀行 川西支店 普通 3242392  
 ☆池田泉州銀行 川西支店 普通 4859932  
 ㊦カワニシシヤカイフクシキョウキ カイ  
 口座名義 福)川西市社会福祉協議会

### ボランティア基金振込先

☆三井住友銀行 川西支店 普通 3680948  
 ☆池田泉州銀行 川西支店 普通 4859933  
 ㊦カワニシシヤカイフクシキョウキ カイ  
 口座名義 福)川西市社会福祉協議会

### ● 預託の部 ー物品ー

	団体名・氏名	内容及び数量
2月分	金光教 東谷教会信徒会	清拭布(1,050枚)
4月分	今西 テル子	手作り布マスク(33枚)
	一市民	手作り布マスク(25枚)
	柳本みち子、小島澄江	手作り布マスク(21枚)
	喜来我会	タオル(50枚)
5月分	一市民	手作り布マスク(36枚)
	一市民	手作り布マスク(32枚)、マスク型紙
	長倉 正枝	マスク(145枚)
	亀岡 信子	タオル類(102枚)、ゴミ袋(6袋)
	田淵 八重子	手作り布マスク(87枚)
	夏目 恵子	手作り布マスク(60枚/小20枚)
	今西 テル子	手作り布マスク(10枚/小37枚)
	大和一住民	オムツ(2袋)、尿パッド(15袋)
	一市民	マスク(47枚)
	一市民	マスク(8枚)
	一川西市民	ウレタンマスク(100枚)
	一市民	マスク(50枚)
	一市民	マスク(24枚)
	川西市赤十字奉仕団	マスク(785枚/小28枚)
	一市民	手作り布マスク(70枚)
	一市民	手作り布マスク(33枚)

### ● 払出の部 ー物品ー

	内容及び数量
3月分	・清拭布(1,050枚)
5月分	・タオル(50枚)

## ボランティア基金だより

団体名・氏名	金額(円)	団体名・氏名	金額(円)
1月分		3月分	
内藤	9,000	内藤	3,000
笹部一市民	1,000	ササベケース	2,000
ササベケース	2,000	社協窓口	2,379
2月分		4月分	
内藤	3,000	内藤	3,000
中村 多喜美	1,000	ササベケース	2,000
ササベケース	2,000	5月分	
一市民	3,000	内藤	3,000
一市民	3,000	ササベケース	2,000
一市民	3,000		

### たくさんのマスクのご寄付

ありがとうございました!

この度の新型コロナウイルス感染拡大に伴い、皆さまから数多くのマスクを善意銀行に寄付いただきました。また、市役所をはじめ、市内の郵便局・公民館に設置された“マスクポスト”にも非常にたくさんのマスクが届けられ、これらも善意銀行にてお預かりし、福祉施設などマスクが必要な市内の事業所などで有効活用していただいています。(詳細は次号で報告いたします。)



## ふくしの総合相談窓口

場所:キセラ川西プラザ 福祉棟1階/川西さくら園

※祝日は実施しません

相談名	内容	問い合わせ	曜日	時間	
総合相談窓口	生活上の困りごとなど、福祉全般に関する相談	☎(759)5200	月～金曜日	午前9時～午後5時半	
心配ごと相談	日々の暮らしにおける悩みごと、心配ごとに関する相談	☎(759)8611	月・木曜日	午後1時半～4時	
成年後見制度相談	成年後見制度に関する相談	成年後見支援センター “かけはし” ☎(764)6110	月～金曜日	午前9時～午後5時半	
司法書士による 成年後見専門相談	成年後見制度に関する相談 (第2金曜日までに要予約)		第3水曜日	午後1時～4時	
日常生活自立支援事業 に関する相談	福祉サービスの利用や金銭管理に関する相談	☎(759)5200	月～金曜日	午前9時～午後5時半	
生活福祉資金貸付相談	低所得世帯や高齢者、障がい者世帯を対象にした貸付相談 ・生業費、技能習得費等 ・失業者の生活費等 ・学校の入学金や授業料等	☎(759)5200	月～金曜日	午前9時～午後5時半	
障がい者虐待防止相談窓口	障がい者の虐待についての相談	☎(764)6116	月～金曜日	午前9時～午後5時半	
ボランティア活動相談	ボランティア活動に関する相談	川西市ボランティア活動センター ☎(759)5200	月～金曜日 第3土曜日	午前9時～午後5時半 午前10時～12時	
ファミリーサポート 会員登録	会員登録と入会説明 (要予約)	かわにしファミリーサポートセンター ☎(740)6800	月～金曜日	午前9時～午後5時半	
子どもの育児・発達相談	子育ての不安や発達についての相談(来園相談は要予約)	川西さくら園 ☎(755)1772	月～金曜日	午前9時～午後5時半 ※川西さくら園	
ピアカウンセリング	肢体障がい者	同じ障がいを持つ方が自分自身の体験に基づいて悩みを聞き、話し合い、一緒に問題解決方法を探したり、必要な知識や情報を提供。無料ですので、お気軽にお問合せください。(要予約)	川西市障がい児(者)地域生活・就業支援センター ☎(758)6228 FAX(758)6250 shien-c@k-shakyo.or.jp	月～金曜日	午前9時～午後5時半 ※予約制 (時間内随時受付)
	視覚障がい者				
	聴覚障がい者				
	精神障がい者				
18歳未満の子ども	18歳までのお子様のご相談はこちらで対応	川西さくら園相談支援 ☎(744)7200	第3木曜日	午前10時半～12時 ※川西さくら園	

※市社会福祉協議会実施分を掲載しています。新型コロナウイルス感染拡大状況により変更する場合があります。

## ほっとかへんネット参加法人の取組紹介 社会福祉法人虹の子会「にじのこひろば・にじのこさろん」

### 〇にじのこひろば(毎週木曜日)

製作や感触あそび・季節に合わせた戸外活動など、家庭では難しい遊びを中心に親子で楽しむことを目的にしています。  
参加される地域の方々の子育ての悩みや不安、また、子育ての喜びなどを共有する場となっています。

どちらも地域にある保育園として、子育ての孤立化を防ぎ、楽しい子育てを応援するための場です。お気軽にお越しください。

<問い合わせ先> 川西共同保育園(担当:山本) 川西市小戸3丁目12-10 ☎ 072(757)9525

### 〇にじのこさろん(毎週火曜日)

子どもたちの保育中に保護者の方々が手作業をしたり、お茶を飲みながら交流することを目的にしています。  
親同士が子どもと離れて楽しく交流し、ほっとできる場として乳児を持つ方々からも人気です。

「子育てが楽しい!」  
を応援



▲にじのこひろばの様子

「ほっとかへんネット」とは、地域のほっとけない課題に対して、  
社会福祉法人が中心となり協議するサポートネットワークです。

## 「まちの子育てひろば」などへの共同募金助成金のご案内

地域における子育て支援を目的に、親子が交流する場の提供などを市内で行っている「まちの子育てひろば」と、アステ市民プラザ子育て支援ルームに登録されている子育て自主グループに、共同募金配分金を助成いたします。希望されるひろば・グループは、本会にご連絡ください。

申込期限  
令和2年8月28日(金)

●助成金額は、エントリー数、活動回数によって変動します。  
(参考 令和元年度 30ひろばに対して1ひろばあたり32,500円配分  
6ひろばに対して1ひろばあたり38,000円配分)

期日までにFAX、メールもしくは電話にてお申し込みください。FAX、メールの場合には本会ホームページより希望書をダウンロードして全項目を明記の上、送信してください。

●申 込 川西市社会福祉協議会 地域福祉チーム

☎ 072(759)5200 FAX 072(759)5203

URL <http://www.k-shakyo.or.jp/> E-mail: [tiiki@k-shakyo.or.jp](mailto:tiiki@k-shakyo.or.jp)

お知らせ

歳末たすけあい運動持ち寄り金からの助成はありませんので、この機会にぜひご利用ください。

### お出かけ介助 ボランティア講座(全3回)

日 程: 9月2日・9日・16日の毎水曜日  
午後1時～4時  
場 所: キセラ川西プラザ 福祉棟2階 共用会議室  
受講料: 500円(学生250円)  
講 師: 車イス介助を学ぶ会  
内 容: 基本動作の学習、公共交通機関(電車)での  
車イス体験など  
定 員: 15名(市内優先)  
申 込: 8月28日(金)まで

### 出前ボランティア講座(随時受付中)

本センター登録のボランティアグループ等が企業やPTA、自治会、子ども会などを対象に開催します。

内 容: ①点字②手話③車イス④要約筆記⑤高齢者疑似体験⑥手作り布遊具(2グループ)  
⑦クロスロードゲーム(災害時の判断に迷う状況を体験し価値観や視点を学ぶゲーム)  
⑧救急救命⑨ネイルボランティア育成  
⑩知的障がい者の理解(疑似体験)⑪ハンドマッサージボランティア育成

定 員: 5～20名程度  
講 師: ボランティア活動センター登録グループほか  
受講料: 無料  
申 込: 2か月前までに希望日を複数あげてください。登録グループ等と調整します。

### 親子手話教室の日程変更について

コロナウイルスの影響により、下記日程に変更いたしました。  
ご迷惑をお掛けしますが、よろしくお願いたします。

日 程: 8月3日(月)、8日(土)、17日(月)、29日(土)  
9月5日(土)、12日(土)、26日(土)  
月曜日は午後2時～4時  
土曜日は午前10時～12時  
場 所: キセラ川西プラザ福祉棟2階 共用会議室  
受講料: 大人300円、大学生以下150円  
内 容: 手話を通じて聴覚障がい児・者の理解と交流を  
定 員: 先着20名(市内優先)  
申 込: 各講座日の前日まで  
(月曜日が講座日の場合は前週の金曜日まで)

### 令和2年度 県民ボランティア活動助成

～ただいまエントリー書受付中～

申請条件を満たしているボランティアグループに対し、活動助成を行っています。

今年度の助成金の交付を受けようとするボランティアグループは、下記受付期間にエントリー書(事前申込書)を提出してください。

受付期間: 7月1日(水)～8月31日(月)

※エントリー書は、ボランティア活動センター(キセラ川西プラザ福祉棟1階 川西市社会福祉協議会内)と川西市市民活動センター・男女共同参画センター(パレットかわにし)に設置しています。

申込み・問合せ: 川西市社会福祉協議会ボランティア活動センター ☎ 072(759)5200 FAX 072(759)5203  
〒666-0017 川西市火打1-12-16(キセラ川西プラザ福祉棟1階) Eメール: [vc@k-shakyo.or.jp](mailto:vc@k-shakyo.or.jp) ホームページ <http://www.k-shakyo.or.jp/>

●あとうき● 新型コロナウイルス感染症の影響で、今年の夏の全国高等学校野球選手権大会が、開催中止となりました。高校球児であった私にとって、毎年の楽しみを奪われた気持ちになりました。今は自宅で過ごしていることが多いので、これを機に何か新しいことに!と思い、料理に挑戦し始めました。素人は分量ではいけない!という素晴らしい教訓を得ることができました。

～お詫びと訂正～

社協かわにし6月号にて、「186号」と記載しておりましたが、「187号」の誤りです。失礼いたしました。